

令和元年度 政務活動報告書(会派用)

会派名 社民党仙台市議団

代表者名 辻 隆一



政務活動テーマ	活 動 内 容
<p>○本市重要課題と地方分権に向けた提言</p> <p>○公共サービスの在り方</p> <p>○公文書館建設</p> <p>○防災環境都市づくり</p>	<ul style="list-style-type: none">・「新型コロナウイルス感染症対応に関して、いのちと健康、暮らしを守る市政を求める申し入れ」を行い、広範な政策提言を行った。・国が掲げる「地方創生」の問題、2040 構想などについて、地方分権の視点から捉え直すなどし、本会議や決算・予算特別委などで問題点の指摘を行った。・県がすすめるみやぎ型上工下水管理運営方式について調査、研究を行い問題点の指摘し提言を行った。・仙台市水道基本計画の内容把握・問題点を指摘した。・公務労働団体との意見交換に取り組んだ。・公共交通内での痴漢、盗撮について政策提言を行った。・下水道の建設漏れと市民要望課題の解決に取り組んだ。・住民票での旧姓併記に伴う、システム改修予算について質し、政策提言をした。・他都市の事例について調査研究するとともに、委員会等で政策提言を行った。・防災都市づくりに向けて、とりわけ市民の防災・減災の意識づくりについて調査研究を進め、防災学習センターの必要性について、各都市の市民防災学



○地域医療

○子育て支援、児童虐待防止

- 習センターの調査を行いながら、策提言を行った。
- ・復興公営住宅の入居者の支援活動を行うとともに、コミュニティ形成に取り組んできた。
- ・防災環境都市づくりをめざす本市の課題について調査研究を行うとともに、「バイオマス杜都市」に取り組む岡山県真庭市の視察などに取り組んだ。
- ・地球温暖化対策(緩和と適応)。仙台パワーステーションや石炭火力発電所の市民生活への影響。原発再稼働問題や災害時の避難の在り方について政策提言をした。
- ・台風19号被害と復旧調査、避難所開設調査および地域防災訓練、消防団活動の調査に取り組んだ。
- ・東部復興道路開通と役割・現状把握を行った。
- ・旧策側の氾濫・水害の原因調査を行った。
- ・公的病院の統廃合問題を踏まえ、地域医療連携の拡充などの提言を行った。
- ・児童虐待防止と孤独な子育てを解消する取り組みの調査を行い、乳幼児育児中のひとり親に対する支援体制、未就学児健診の未受診者への対応、支援が必要な妊婦への対応について取り組んだ。
- ・産後の母親のメンタルケア、専門家と非専門家の両輪の支援、産後ケア事業の展望、居宅支援・アウトリーチ型の支援について提言をした。
- ・子育て利用券の活用をはじめいのちの教育、家庭教育、放課後児童クラブやこども食堂の現状と課題、若者の居場所づくりについて調査や意見交換を行い、提言した。
- ・他都市視察や先進事例などを踏まえ、子育て支援政策などを提言した
- ・児童虐待への対応や防止策として児童相談所の増設や専門職など人的体制強化について提言した。
- ・里親制度や地域での子育て力の向上策、一時保護所の増改築などを提言した。
- ・私立認可保育所の保育基盤整備、保育の質向上のため私立認可保育所における委託費の person fee 比

○健康福祉施策

○男女平等、多様性を認め合う社会に向けての施策

○性暴力被害者支援

○学校教育

- 率について調査し、弾力運用について質した。
- ・私立保育所での保育材料費、給食費等一般生活費の支出について実態調査し、政策提言をした。
- ・衛生研究所の在り方や、介護事業、自死予防、動物保護、生活困窮者自立支援に取り組んだ。
- ・在宅で過ごすがん終末期患者およびAYA世代のがん治療での行政サポートについて、専門家との意見交換や調査を行い、政策提言を行った。
- ・ジェンダー平等の政治や広報に関しての提言や経済産業行動と結びついているジェンダーの課題についての講演を受けた。
- ・女性の起業支援、仕事と子育ての両立支援など市民との意見交換を行い提言した。
- ・企業におけるダイバーシティや性の多様性に関してのイベントや研修に参加して政策提言を行った。
- ・大学でのダイバーシティ宣言、パートナーシップ宣誓制度などの先行事例を学び、実現に向けて取り組んだ。
- ・母子世帯の貧困と居住環境について、シェアハウスをはじめ多様な活動についての研修を受け、意見交換を行った。
- ・性暴力の撲滅にむけてのフラワーデモに参加および被害の現状と課題に対する講演を聞き、「にんしんSOS」や性教育などの分野で活動をしている団体との意見交換を行い、提言に結びつけた。
- ・不登校児童生徒の支援の在り方、配慮が必要な児童生徒の学び、インクルーシブ教育、学校環境調査、学校行事調査、通学路の安全対策、学校施設の地域開放や連携に取り組んだ。
- ・教育の一環としての学校給食について、必要栄養量の考え方、栄養強化食品使用について提言した。
- ・学校給食での有機栽培・自然栽培や無農薬、低農薬食材の使用、農業と連携した地場産品の使用促進について政策提言を行った。
- ・学校普通教室照度調査を行い、政策提言をした。

○障がい者施策

- ・日本語指導が必要な児童生徒に対し、日常生活支援、保護者への連絡の配慮等に取り組んだ。
- ・重度障害者の自立生活、特別支援教育、障害理解促進、合理的配慮についての講演や意見交換を行い施策に結び付けた。
- ・障がい者差別禁止、旧優生保護による強制不妊手術について講演に参加をしたほか意見交換など取り組んだ。
- ・特別支援学校等の教員等の増員を求めるなど、障がいを持つ児童生徒らの教育環境の拡充を求めた。

○交通政策

- ・交通不便地域実態調査、地域交通の課題について取り組んだ。
- ・燕沢地区での実践に取り組むとともに、本会議等で市の取り組む姿勢などを求めてきた。また、地方議員研究会主催の「地域公共交通特別講座」に参加するなど他都市の調査も行った。

○平和、国際交流

- ・私道から仙台市道への認定に向けた実態調査に取り組んだ。
- ・非核平和都市宣言の採択にむけて、市民との意見交換をし、政策提言を行った。

○文化施策

- ・国際姉妹都市との交流、平和構築のための外交の在り方について取り組んだ。
- ・音楽ホール建設に向けた音響の違い実演と講演を聞き、施策に反映した。

○観光政策

- ・すべての人が生きやすくなるため、アートの力を用いた文化施策に取り組んだ。

○地域要望の実現や市民からの意見聴取等の充実

- ・観光業界の動向について調査研究を行った。
- ・歴史文化の継承について取り組んだ。
- ・各種施策や事業、政策について調査研究や視察等を行い、事業等の点検や政策に反映した。
- ・地域における広範な活動の実態把握を行ない、市民や市民(地域)相談などで寄せられた声や要望を政策として提言したほか、課題解決や要望実現に努めた。

○議会広報など	<ul style="list-style-type: none">・中田地域全体の市民要望把握・課題解決の取り組みをした。・地域の町内会連合会が抱えている課題について調査、研究に取り組んだ。・タウンミーティングや市(議会)政報告会を開催した。・「議会活動報告」を発行し、地域の皆さん、市民への情報提供、政策についての理解を求める取り組みを行ってきた。・広範なツールを使い、双方向による議会活動の周知や意見聴取などを行った。
---------	--

※ この報告書は収支報告書に添付してください。